

令和元年度

野球肘超音波検査研修会

近年、野球障害に対する検診が全国的に行われるようになってきています。青森県でも2014年から小中学生を対象に野球肘の超音波検診を行ってきました。野球肘には様々なものがありますが、その中でも離断性骨軟骨炎は早期に発見して対処することで将来の悪影響を少なくすることができます。そのためには検診に参加するスタッフが野球肘の病態を理解し、その超音波検査の手技に習熟していることが必須です。今回「野球肘超音波検査研修会」を企画いたします。皆様の参加をお待ちしています。



プログラム

- ①野球肘検診の目的と県内での検診活動について
- ②野球肘超音波検査の実際

《講師》

佐藤 英樹（青森県立中央病院 整形外科）

前田 周吾（青森労災病院 整形外科）

佐々木 規博（弘前大学大学院医学研究科整形外科学講座）

令和元年 9 月 29 日（日） 午前 9:00～11:45

会場：青森県立中央病院 1F 救命外来研修室

〒030-0913 青森市東造道 2-1-1

【参加費】 無 料

参加には事前申し込みが必要です

申し込みは青森県臨床検査技師会ホームページから：<http://u0u0.net/9vn7>

申し込み期間：令和元年 8 月 28 日 ～ 9 月 20 日

※今回の応募は臨床検査技師の方に限らせていただきます。

（会場スペースの都合上、事務局にて定員を制限・調整することがございます。）

【お問い合わせ先】青森県スポーツドクターの会事務局 担当：津田英一

〒036-8562 弘前市在府町 5 弘前大学大学院医学研究科 リハビリテーション医学講座

TEL: 0172-39-5473

E-mail: eiichi@hirosaki-u.ac.jp



《共催》青森県スポーツドクターの会、青森県臨床検査技師会

弘前大学大学院医学研究科整形外科学講座、青森県立中央病院